



ナンシー・バーグ
マン
局長

カリフォルニア州保健福祉庁
発達障害サービス局
1215 O Street, Sacramento, CA
95814
www.dds.ca.gov



ギャビン・ニ
ューサム
知事

2023年7月20日

宛先： 地域センター事務局長

件名： 自己決定プログラム：地域ボランティア諮問委員会（Local Volunteer Advisory Committee：LVAC）の会議について

当局はLVAC委員の貢献を評価しており、福祉施設法（Welfare and Institutions Code）第4685.8条(w)(1)に従い、LVACの責任遂行を支援するために本指針を提供します。本指令の目的は、地域ボランティア諮問委員会の会議の実施について明確にすることであり、[2015年8月6日](#)の覚書、および[2022年7月22日](#)の指針に取って代わるものです。

地域センターと発達障害に関する州カOUNシル（State Council on Developmental Disabilities）は、LVAC委員と一般市民が以下の指針を遵守して参加するよう支援するために協力してください。本指令に含まれる指針についてご意見があるLVACの方は、2023年9月30日までにsdp@dds.ca.govにお送りください。本指令は2023年10月31日まで有効です。

自己決定プログラム地域ボランティア諮問委員会に関する指針

LVAC委員の任命、出席、投票について

- LVAC委員を任命する機関は、遅滞なく欠員を埋めることが奨励されます。
- 一般的に、LVACの勧告が委員会全体の意見を反映するよう、会議にはLVAC委員の過半数が出席するものとします。
- 過半数とは、現在のLVAC委員の2分の1を超える数を指します。欠員を計上する必要はありません。
- 一般的に、LVACは、投票に出席する委員の人数が過半数に満たない場合、正式な措置を取らないものとします。過半数の委員が出席しなくても、LVACは情報項目の審議、自己決定プログラムに関する地域センターへの質問、一般市民からの意見聴取のために会議を開くことができます。

会議通知の要件

LVACは、委員および一般市民に対し、会議の事前通知を行います。

- 通知は、少なくとも会議の10日前までに行うものとします。
- 通知は、LVACの全委員および連絡先情報を提供した一般市民に送付されます。
- 通知のコピーは、地域センターウェブサイトのわかりやすい場所にも掲載されます。
- 通知には、会議の議題と、障がい者の方への配慮や通訳を受ける方法について記載します。

会議の議題

会議には毎回議題を設けるものとします。議題は、LVAC委員や一般市民が、会議で何が話し合われるのかを理解するのに役立ちます。議題に含まれるべき内容：

- 会議が開催される会場の所在地
- 該当する場合、リモート技術を使用して会議に参加する方法
- LVACが討議または投票を予定している事項
- 一般市民がパブリックコメントを提供する方法

LVAC会議の会場とアクセス

- 委員は必ずしも会場に集まる必要はなく、委員の一部、または全員がリモートで参加することができます。すべての会議において、リモート参加を許可することが奨励されます。
- すべてのLVAC会議は、会場からであれ、リモートであれ、一般市民の参加を許可し、オープンで利用しやすいようにします。
- 一般市民の参加を支援するため、希望する言語で参加できるよう、必要に応じて通訳を提供します。LVACは、会議前に通訳のニーズを把握するための手順を策定します。

地域センター事務局長 2023年7月20日

ページ3

LIVAC、参加者やその家族の方で、本指令に関してわからないことがございましたら、地域センターにお問い合わせください。地域センターからの質問は、sdp@dds.ca.govまでお送りください。

敬具

原本署名

ヴィッキー・L・スミス博士
デピュティ・ディレクター
政策・プログラム開発ディビジョン

cc: 地域センター管理者 (Regional Center Administrators)
地域センター消費者サービス担当ディレクター (Regional Center Directors of Consumer Services)
地域センターコミュニティサービス担当ディレクター (Regional Center Community Services Directors)
地域センター機関協会 (Association of Regional Center Agencies)
発達障害に関する州カOUNシル (State Council on Developmental Disabilities)
ナンシー・バーグマン、発達障害サービス局 ブライアン・ウィンフィールド、発達障害サービス局 カーラ・カスタニェーダ、発達障害サービス局 アーニー・クルス、発達障害サービス局
ジム・ナイト、発達障害サービス局 スージー・レクアース、発達障害サービス局
キャスリーン・デンプシー、発達障害サービス局